

# 令和5年度第3回香美市立図書館協議会 議事概要

日時 令和5年9月21日(木)  
14時00分～16時00分

場所 香美市立図書館 かみーる

出席者 委員 田島基宏(委員長)、中村直人、岡崎真紀、服部雄一郎、齋藤明彦

事務局 白川景子(教育長)、中山泰仁(教育次長)、黍原美貴子(生涯学習振興課長)、  
門脇真里(館長)、土居正和(主幹)、山重壮一(統括官)

内容 (1)香美市立図書館基本的運営方針及び運営計画について  
(2)かみーる1周年記念イベントについて(案)  
(3)その他  
・読書バリアフリーフェスタ2023開催について  
・次回開催日程について

## (1)香美市立図書館基本的運営方針及び運営計画について

### ・運営方針について

委員からの質問	事務局の回答
「サービスの目的」の項目に「教養」を加えてはどうか。	加える。

委員からの意見
・「市の政策を下支えする図書館」の項目について、図書館は土曜、日曜日も開いているという情報を入れてほしい。 ・行政から市民へ情報提供をする際に、平日に市役所に行けないという方々についても、図書館が活用できるという情報を発信したい。また、市の職員も情報発信の場に図書館が活用できるという意識を持つことが必要だ。 ・「ボランティア活用の考え方」の項目について、「活動の喜びが提供できる」という言葉を入れてほしい。 ・「連携・協力の基本的な考え方」の項目について、商工団体、農林団体との連携についても述べてほしい。 ・アウトリーチ等の一般になじみのない用語は、言葉を分かりやすく変えるか、説明を入れるべきだ。

委員からの意見
・外国の方が読める本を入れてはどうか。 ・外国人材への積極的なサポートが必要だ。 ・日本語を学びたい方への資料(音声資料含む)を準備することが必要だ。 ・図書館に来ると祖国を思い出したり、日本語を勉強することができるという環境を整えておくことが大事だ。そのような施設が香美市にあるということで、香美市のウェルカムな姿勢が明示でき、アピールができる。

委員からの質問	事務局の回答
外国語図書の利用頻度はどうか。	子ども向けの図書の利用は一定ある。 大人向けの図書はまだ資料が少なく、今後増やしていくことを検討する。

委員からの意見	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の方の所属がどこ(大学や企業等)なのかで必要な情報が変わってくる。所属によってどちらが利用数が伸びるか確認しながら選書を進めてはどうか。</li> <li>・農業関係の雇用者を通じて情報提供ができるか確保する。</li> <li>・図書館に来やすい情報を教える。</li> <li>・香美市に農業関係の仕事で行けば、図書館でサービスを受けられるという情報を利用者が祖国に情報発信できる。香美市は選択される市になりうるという狙いをしてみればどうか。</li> <li>・文化の違いで外国人就労者とトラブルが起きているケースもあるという話も聞くため、図書館の利用ルールを雇用者から教えてもらってから来館してもらえばどうか。</li> <li>・雇用者から外国人就労者に説明してもらえる簡単な資料を用意しておくといい。1枚ものでいいので、外国人就労者に渡して読んでもらえるようにすると良い。そうすることで雇用者も勧めやすいし、図書館が本気で取り組んでいるということを理解してもらいやすい。来館する人も準備してもらっていると受け止め方が変わってくる。</li> <li>・翻訳アプリを使って会話が出来るということをあらかじめ伝えてはどうか。カウンターなどに「アプリを使って会話ができるから話しかけてください」と設置する。目に見えることで、自分たちを歓迎してくれているという心理的なプラスになる。レファレンスにしても、資料数は少ないが、何とか揃えるという姿勢を伝えてあげると、かみーるはもっと成長する。日本に来たい、香美市に来たいと思う動機付けに図書館が発信の場になる。将来に向けての香美市の財産になる。</li> <li>・機材を揃えるというよりも姿勢の問題である。自分たちが歓迎されていると感じてもらえるか。図書館が姿勢を示して、相手に感じてもらう。雇用者にも負担を小さくして、外国人に気持ちよく働いてもらえる環境が提供できるということを伝えられるか、それができれば良い関係が築ける。</li> <li>・高知工科大学には留学生に日本語教育を行う担当者がいるので、どういう図書や資料が必要になるか、どのレベルの人にどういう教材が合うか等が分かるので聞いてみてはどうか。</li> </ul>	

・運営計画について

委員からの質問	事務局の回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンガの購入を進め、貸出しをしてはどうか。</li> <li>・手塚治虫シリーズなどの名作も入れてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンガの購入について、消極的になっているわけではないが、資料費の関係もあり、積極的には購入出来ていない。</li> <li>・他の図書館では、マンガの貸出者に対する返却督促業務が多く、困っているという情報もある。慎重に検討したい。</li> <li>・「マンガで分かるシリーズ」は一定数の所蔵があり、今後も購入を検討する。</li> </ul>
委員からの質問	事務局の回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Instagramで新着図書の紹介をしてはどうか。</li> <li>・地元で読まれている図書のランキングがあれば面白いのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討する。</li> </ul>
委員からの意見	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方が読んでいる本のランキングは面白いと思うし、興味をそそる。</li> <li>・香美市としての目標に具体的にどういう形で貢献できるかを考えながら、計画を立てることが大事だ。</li> <li>・図書館が多文化サービスに取り組むことで、外国人(移住者・留学生・就労者)から香美市が選ばれるのは大事だ。</li> <li>・香美市独自のパスファインダーを作ってはどうか。オーテピアが持っている能力を取り入れて上手に情報発信を行っていくと良い。</li> <li>・マンガの収集はどこから始めるか。高知県にゆかりのある漫画家の作品は所蔵し、積極的に貸出しも行っていき、幅広く知ってもらいと良い。</li> <li>・有名作品の所蔵については、所蔵可能な範囲をある程度決めておいて、少しずつ所蔵していけば良い。</li> </ul>	

(2)かみーる1周年記念イベントについて(案)

委員からの質問	事務局の回答
なし。	

(3)その他

- ・読書バリアフリーフェスタ2023の開催について

委員からの質問	事務局
なし。	

- ・次回開催日程について

・次回開催日程は、1月18日(第3木曜日)14時～16時とする。
----------------------------------

連絡事項

なし
----